

令和3年度 第1回図書館協議会議事録 【 議事概要 】

日時：令和3年7月15日（火） 14：00～15：20

場所：長井市役所2階庁議室

- 委員：平みわ委員長、勝見真喜子副委員長、佐々木友明委員、鈴木武志委員、大竹仁委員、平浩一郎委員、大場もも委員、河村嘉宏委員
- 長井市立図書館：倉持宏幸館長、山口明美副館長、高橋智子主任司書
- 長井市：齋藤環樹副市長、高橋嘉樹課長、深瀬終介主事、高橋慧介主事

事務局進行で定刻に開会。開会に先立ち、令和3年度から新たに委員となられた8名の方へ齋藤環樹副市長より任命書の交付を行い、皆様へ日ごろの感謝の意を述べた後、公務のため中座。

今期1回目の協議会ということで、委員の皆様から一人ひとり自己紹介をいただいた。

また、委員長、副委員長の選出について、前期より委員長、副委員長とも委員退任ということもあり、事務局案として委員長に平みわ委員、副委員長に勝見真喜子委員を提案し満場一致で承認された。その後、平委員長よりご挨拶をいただき協議に移った。

協 議

(1) 令和2年度事業報告等について

- ・内容は資料のとおり。

図書館長及び副館長より令和2年度事業報告等について説明の後、質疑に入る。

委 員 「昨年度はコロナ禍で会議等が開催されなかったため資料を頂戴し拝見させていただきました。本当に図書館の方々が頑張っていて、市民に寄り添った図書館作りに努力しているなと感じた。そのなかで今、コロナ禍ということもあり日中帯に図書館を利用するお子様連れの若いお母さんが減ってきているのではないか。」

副館長 「月に1回第4土曜日におはなし会を定期的に行っているが、その時間帯にあわせて来館される方は少なく、現状としては、たまたま居合わせた人に対して行っている。」

委 員 「小学校低学年の親御さんが本ではなく携帯電話等を持たせて、なかなか本に親しむ機会が減ってきているのではないかと思うが、実際、子供たちは本が好きな子が多い。本に親しむ取り組みが大事になってくると思う。」

副館長 「情報発信で SNS 等を活用しなければならないとは考えていたが、コロナになってしまい、ますます何をしたら良いのか分からない状況になっている。今後、職員で活用方法を考えていきたい。」

委員 「いなほ号の回るところが決まっているが中学校は回らないのか。巡回ルートは目一杯なのか。」

副館長 「小学校、養護施設、児童センター、幼稚園、保育園が主な巡回ルートであり。コロナ前にはおいたま荘にも行っていたが、今は巡回ルートには含めていない。昨年から本の消毒という作業が増え、本が返ってきたら直ぐに貸し出すということが出来ないで、大量に戻ってきても時間がかかってしまう。機械で噴霧するものもあるが、車の中で全て行うことも出来ないで、巡回ルートが限られてしまう。」

委員 「コミセン等でご高齢の方にも借りられる仕組みはないのか。」

副館長 「公民館に大量貸出ということも行っていたが、直接行って貸し出しするとなるとコロナのなかで人を集めるということになってしまう。ある程度の冊数を置かせていただいたこともあったが、車に積める冊数が 3 0 0 0 冊程度で、今は子供たちを中心に巡回していて、そこに大人向けの本を入れるとなると、それぞれの好みもあるので難しいと感じる。」

(2) 令和 3 年度事業計画等について

- ・内容は資料のとおり。

委員 「感想文について、以前の会議でもなかなか出してくれないという話があったと思うが、資料を見るとやはり少ないと感じる。学校の夏休みの宿題や課題図書で感想文を書いてくるということはなくなったのか。」

委員 「夏休みの課題は学校も色々と増えてきていて、それを子供たちに選んでもらっている。読書感想文関係の課題は幾つかあるが、その中から選択して取り組んでもらっている。」

委員 「本の除菌や換気等、コロナ感染対策というのも昨年から続いており、今後も継続していくものと考えられるが、そういった中でいなほ号は長井市にとって強みであると感じる。新しい図書館が出来ても続けてほしいと思う。

教育委員会から地域づくり推進課へ業務移行した意味合いというのは地域づくり、街づ

くり、賑わいづくりという大きな課題解決の部分もあると思うので、従来の取り組みも含めて、今後、市としてどのような連携体制で取り組むのか。」

事務局 「令和5年度の公共複合施設建設に関して、まだ、具体的なことはこれからだが、全庁体制で取り組んでいきたい。」

委員 「学級貸し出し、いなほ号について除菌等大変だったと思うがとてもありがたかった。今の親御さんは親子読書や読み聞かせなど読書についての関心は高いように思えるので、公共複合施設では読書だけではなく親との関わりの中で読書をしていただけるような施設になってほしいと期待している。」

委員 「いなほ号は特に低学年の子供たちがとても楽しみにしている。除菌等の問題が解決できれば長井小学校にもまた回っていただけるか。」

副館長 「いなほ号の巡回範囲は2km以上となっており、もともと長井小学校は巡回ルートに入っていない。近年は巡回に少し余裕が出たので始めた経緯があった。学年を区切って貸し出しを行っていたがコロナの状況、対策等を考えても難しいと考えている。」

委員 「山形県公立図書館横断システムを活用させていただいている。専門的な書籍をお借りすることが多いので貸出期間をもう少し延長することはできないか。SDGsに係る書籍を増やしてもらえないか。」

副館長 「団体貸し出しになると1ヶ月の貸出期間になり、個人貸し出しも読み切れない場合はその都度、相手側の図書館に確認し、了承いただければ1週間程度延長などと対応をしている。SDGsについては図書館としても増やしていく方向で検討する。」

(3) その他

- ・特になし。

事務局より事務連絡をした後、閉会。

※注釈

SDGs・・・「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」

SDGsとは「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界中のみんなが2030年までに解決していこう」という17の目標のこと。